

No. 425  
2006年  
12月

# OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル 3階  
電話(03)3815-3351 代 Fax(03)3815-3352  
http://www.orsj.or.jp/

## ●平成 19～20 年度役員候補者推薦のお願い

定款に従って平成 19, 20 両年度の役員を選出を行います。スケジュールは次の通りです。

- 平成 19 年 1 月 31 日(必着) 候補者推薦締切。
- 2 月 20 日～3 月 20 日 会員の書面による投票。
- 3 月末日 開票(予定)。
- 来年度総会において決定の予定。

ついでには、以下により候補者の推薦をお願いいたします。

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 監事 山田善靖, 高橋 誠

### 役員候補者

- 1 役員(理事・監事)候補者については本人の同意を得たうえで、正会員または名誉会員 5 名以上が候補者の略歴をつけて、推薦する(次頁の書式に従ってください)。
- 2 役員候補者は名誉会員または個人正会員でなければならない。
- 3 理事は会務の分担ごとに選挙するので、分担を明示すること。今回選出する理事の会務分担および定数は次の通りとする。  
副会長 2 名 庶務 1 名 研究普及(研究) 1 名 編集(機関誌) 1 名 国際 1 名 無任所 1 名(支部所属者 1 名), 支部理事 1 名
- 4 監事の改選数は 1 名。

..... 切 り 取 り 線 .....

平成 年 月 日

### 役員候補者推薦届

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会選挙管理委員会殿

平成 19～20 年度日本オペレーションズ・リサーチ学会の役員

- 副会長 庶務理事 研究普及理事 編集理事 国際理事 無任所理事 支部理事  
監事として

氏を推薦いたします。

推薦者(正会員または名誉会員 5 名以上)

(代表者) 氏名 \_\_\_\_\_ (印) (所属: \_\_\_\_\_ )

\_\_\_\_\_ (印) \_\_\_\_\_ (印) \_\_\_\_\_ (印)  
 \_\_\_\_\_ (印) \_\_\_\_\_ (印) \_\_\_\_\_ (印)

候補者略歴 (18 字×6 行以内)

---

---

---

---

---

---

上記の推薦に同意します。氏名 \_\_\_\_\_ (印) (所属: \_\_\_\_\_ )

## ● 日本 OR 学会各賞候補ご推薦のお願い

本学会では、毎年 OR 学会文献賞、実施賞、普及賞、事例研究賞、業績賞、学生論文賞を贈り、それぞれの分野で顕著な仕事をされた個人や企業を表彰してまいりましたが、昨年度から若手研究者による文献賞奨励賞を新設し、また文献賞それ自体もその対象期間を拡大して年齢制限を外すなど、新しい時代にふさわしい表彰制度にいたしました。今年度の受賞候補者の推薦を募りますので、ぜひ積極的にご応募ください。締切は学生論文賞を除き、平成 19 年 1 月 5 日といたします。推薦は学会所定の形式に従う文書あるいは電子媒体で行うことになりましたので、学会のホームページ <http://www.orsj.or.jp/index.html> からダウンロードしてご利用ください。なお、各賞の概要は次のとおりです。

〔文献賞〕 大西記念文献賞に引き続いて設けられた本会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす論文の著者をご推薦ください。

1. 論文は独創性と将来性に富み、OR の発展に寄与するものであること。
2. 論文は OR 学会発行の論文誌またはこれに相当する権威ある雑誌、論文集に概ね過去 2 年以内に発表された論文であること。なお、同一の主著者による複数の論文セットでも構いません。
3. 著者（論文の著者が複数のときは主著者）は学会員であること。

対象論文の著者（主著者）を文献賞の被推薦者とします。論文の著者が複数のときは、被推薦者が文献の主著者であることに他の著者が同意することを示す文書を添付してください。毎年 1 名程度を表彰する予定です。

〔文献賞奨励賞〕 昨年度から新設された若手研究者を対象とする賞です。条件は上の文献賞と同じですが、それに加えて被推薦者の年齢に関して次の制限があります。

4. 被推薦者は、原則として平成 19 年 1 月 1 日に 35 歳以下であること。

ただし、OR 研究歴が短い者などは、この年齢制限を超えていても構いません。毎年 3 名程度を表彰する予定です。

〔実施賞〕 OR の実施を強く推進してきた個人、グループまたは企業等に贈られます。最近の 5 年間では、(株)数理システム、日本ガイシ(株)開発センター、三菱重

工業(株)高砂研究所、日本 IBM (株)東京基礎研究所、(株)NTT データが受賞しています。

〔普及賞〕 OR の普及に大きな貢献をした個人、グループまたは企業等に贈られます。

毎年 1 件程度を表彰する予定です。

〔事例研究賞〕 学会員の行ったすぐれた事例研究に対して贈られます。学会員個人に限らず、学会員を含むグループも対象になります。昨年度から事例研究の対象範囲が広げられ授賞予定件数も引き上げられました。毎年 3 件程度を表彰する予定です。

〔業績賞〕 OR の研究・教育・実施等に関わる活動に顕著な業績を上げた個人に対して贈られます。ただし被推薦者は、原則として満 40 歳以上、満 60 歳未満の学会員であることが必要です。毎年 1 名程度を表彰する予定です。

〔学生論文賞〕 学生による OR に関するすぐれた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。これについても昨年度から授賞予定件数が引き上げられました。応募締切は平成 19 年 3 月 31 日といたしますが、詳しい募集要領は、OR 誌 2 月号に掲載します。  
(表彰委員会)

## ● 第 57 回シンポジウム

日 程：平成 19 年 3 月 27 日(火)

場 所：鳥取大学 工学部 (鳥取キャンパス)

実行委員長：土肥 正 (広島大学)

テーマ：「信頼性—温故知新一」

\* 詳しくは、<http://www.rel.hiroshima-u.ac.jp/or2007/symposium.html> をご覧下さい。

## ● 平成 19 年春季研究発表会

日 程：平成 19 年 3 月 28 日(水)～29 日(木)

場 所：鳥取大学 工学部 (鳥取キャンパス)

実行委員長：河合 一 (鳥取大学)

特別テーマ：「地方からの OR」

懇親会：平成 19 年 3 月 28 日(水)

見学会：平成 19 年 3 月 30 日(金)

アブストラクト受付：11 月 21 日(火)

アブストラクト締切：平成 19 年 1 月 8 日(月)

\* 詳しくは <http://www.rel.hiroshima-u.ac.jp/or2007/> をご覧下さい。

● 国際会議案内

・第2回アジア太平洋待ち行列理論とネットワーク  
 応用シンポジウム (協賛)

主催：アジア太平洋待ち行列理論とネットワーク  
 応用シンポジウム (QTNA) 組織委員会

日程：2007年8月1日～4日

場所：神戸国際会議場 (神戸市中央区)

問合せ先：甲南大学 岳 五一

京都大学 高橋 豊 高木英昭

Tel. 078(431)4341 Fax. 078(435)2540

E-mail: QTNA2007@iict.konan-u.ac.jp

\*詳しくは <http://www.iict.konan-u.ac.jp/QTNA2007>  
 をご覧下さい。

● 研究部会・グループ開催案内

[統合オペレーション]

・第2回

日時：12月1日(金) 18:00～20:00

場所：学士会館 (神保町) 309号室

テーマと講師：

「これからの中小製造業の経営戦略」

SCK コンサルティング 代表 越智伸男

参加費：無料

問合せ先：主査 山田郁夫

E-mail: i-yamada@mmm-keio.net

[若手 OR 研究者の会]

・第5回

日時：12月9日(土) 15:30～17:00

場所：京都大学 工学部総合校舎2階213号室

テーマと講師：

「大規模集合被覆問題に対する発見的解法：数理解  
 画法による計算の効率化」

\*梅谷俊治 (電気通信大学)

問合せ先：京都大学 増山博之 Tel. 075(753)5513

E-mail: masuyama@sys.i.kyoto-u.ac.jp

[待ち行列]

・第196回

日時：12月16日(土) 14:00～16:30

場所：東京工業大学西8号館 (w) 809号室

テーマと講師 (\*は講演者)：

(1)[Ethernetにおけるトラフィック制御—技術動向と性  
 能評価モデル—]

\*横谷哲也, 川手竜介 (三菱電機)

(2)[IEEE 802.11 無線 LAN における上下フローの公  
 平性を達成する動的衝突ウインド制御]

B. A. Hirantha Sithira Abeysekera, 松田崇弘,

\*滝根哲哉 (大阪大学)

問合せ先：群馬大学工学部情報工学科 河西憲一

Tel. 0277(30)1838 FAX. 0277(30)1837

E-mail: kawanisi@nzt.cs.gunma-u.ac.jp

● 公募案内

・北九州市立大学経済学部経営情報学科

募集人員：准教授 (助教授) または講師 1名

専攻分野：データベース及び関連分野

担当科目：データベース, データ構造, 情報管理

応募資格：着任時点の年齢が満35歳以下で, 博士の  
 学位を有する者およびこれに準ずる者 (大学院博士  
 課程単位取得見込者を含む)。

着任時期：平成19年4月1日 (予定)

提出書類：(1)履歴書1通 (学歴, 教歴, 職歴記入),

(2)業績目録1通 (著作および論文には重要度に応じて  
 通し番号を付与すること), (3)著書, 論文 (コピー  
 可), (4)現在の研究状況及び研究計画 (1000字程  
 度) 1通, (5)教育に対する抱負 (1000字程度) 1通,  
 (6)シラバス等の講義計画書 上記の担当科目につい  
 て各1通

応募締切：平成18年12月8日(金) 必着

書類送付先：北九州市立大学 経済学部長

〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1

\*封筒の表に「経済学部データベース教員応募書類」  
 と朱書きし, 書留郵便で送付のこと。

問合せ先：北九州市立大学教務課

Tel. 093(964)4036

E-mail: kyomu-2@kitakyu-u.ac.jp

・筑波大学 システム情報工学研究科社会システム・  
 マネジメント専攻

募集人員：教授1名

募集分野：都市計画・地域科学・緑地計画

応募資格：(1)博士または Ph. D の学位を有すること,  
 あるいは同等の業績 (作品, 実務経験など) を有す  
 ること, (2)審査付き学術論文またはこれと同等の論  
 文・著作・作品等5編以上が公刊あるいは受理され  
 ていること。

着任時期：平成19年度内

提出書類：(1)履歴書, (2)研究業績および実務等の一覧  
 (A4用紙に, ①学位論文, ②審査付き論文または

学会だより

これと同等の論文・著作・作品，③著書，④その他，に分けて記載すること)，(3)主要論文・著作等の別刷もしくはコピー，(4)教育研究活動の概要（書式自由，過去3年間の担当授業科目，所属学会，研究資金獲得状況，社会貢献等をA4用紙1～2枚程度に記載），(5)推薦書または本人の自薦書

応募締切：平成18年12月15日（消印有効）

書類送付先：筑波大学システム情報工学研究科

社会システム・マネジメント専攻長 石田東生  
〒305-8573 茨城県つくば市天王台1丁目1-1

\*応募書類は，封筒の表に「公募（都市計画・地域科学・緑地計画）」と明記し，書留郵便で送ること。

問合せ先：筑波大学システム情報工学研究科

社会システム・マネジメント専攻 大澤義明

E-mail: osawa@sk.tsukuba.ac.jp

### ● 新年会開催案内

新年会は，学会の新年会として全ての会員が参加できるようにになりました。皆様の参加をお待ちしております。

日時：平成19年1月15日(月) 18:00～20:00

場所：アルカディア市ヶ谷

東京都千代田区九段北4-2-25, Tel. 03(3261)9921

<http://www.arcadia-jp.org/>

会費：6,000円

申込：12月22日(金)までにメールにて事務局まで

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

主催：日本オペレーションズ・リサーチ学会

### ● 平成19年度会費納入のお願い（事務局）

平成19年度の会費請求書をお送りいたしましたので，お早めにご送金くださるようお願いいたします。なお，18年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

〔預金口座振替ご利用の方へ〕

預金口座振替をご希望の正会員の方は，学会事務局までTEL，FAX，郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

学会事務局年末年始休業のお知らせ

平成18年12月29日(金)～平成19年1月5日(金)

## [2007年度 洋雑誌ご購入案内]

お申込みは当学会事務局へ（申込締切：12月末日）

個人購入もできますが、当学会では、割引価格でお取り扱いしています。

### 全世界のORに関する文献の Abstracts 専門誌

## IAOR を活用しよう

IAOR (International Abstracts in Operations Research) は IFORS (International Federations of Operational Research Societies) が発行している世界のOR関係の論文および単行本の英文アブストラクト誌です。約2400編のアブストラクトが収録されています。カバーされている雑誌は、主要なものだけでも50種を超えています。

内容は、モデル、実施例、理論の3つの部門にわかれ、その中がさらに細かく分類されています。著者索引および非常に便利な項目索引もあって文献を探すのにとても便利です。

2007年会員購読料 (Vol. 58) : 21,000円 (送料込, 8冊)

## 雑誌 EJOR 購読者募集

EJOR (European Journal of Operational Research) は, Association of European Operational Research Societies (EURO) と Elsevier 出版社との共同出版によるものです。

あらゆる分野におけるORに関する優れた論文, 連絡事項として, letters や新刊書(最近1年間のもの)の批評, 短評(紹介)を記載しています。

2007年会員購読料 (Vol. 176~183) : 31,000円 (送料込, 8巻, 24冊)

## APORS の論文誌 “APJOR” への

## ご投稿とご購入のお願い

APJOR (Asia-Pacific Journal of Operational Research) は, その Official Journal という性格から, APORS 加盟各国から Associate Editors への参加が求められており, 日本OR学会からは, 土肥正氏 (広島大学), 土屋隆氏 (統計数理研究所) が参加されています。これからも同誌を一層もり立ててゆくため, 論文の投稿・雑誌の購読についてご協力をお願いいたします。

2007年会員購読料 (Vol. 24) : 10,000円 (送料込, 6冊)